

第五次湖南省行政改革大綱（案）のパブリックコメントの結果について

意見の募集期間：令和7年（2025年）12月8日から令和8年（2026年）1月7日

意見の件数：15件（2名）

【内訳】

- （1）原案を修正するもの・・・5件
- （2）原案には反映できないもの・・・1件
- （3）既に原案に記載済みのもの・・・2件
- （4）その他・・・7件

※記載されている意見をそのまま転記しています。

NO	ご意見	回答
1	<p>行政改革大綱とは 行政組織、制度、運営を効率的、効果的にするための方針や基本理念</p> <p>全体として、方針として非常に不明確な状況になっている。具体的な進捗プロセスや構築方法について不明確となっている。理念や希望のみの内容になっているように見受けられる。具体化するための方針が示されていない。また、総合計画と行政改革大綱の作成する順番が逆ではないか？行政の方向性と住民のニーズどちらに基づいて計画を策定するかという議論も必要であるが、行政としての方向性という指針がない中で自由に計画を策定することは乖離が発生した際の修正が難しい。</p>	<p>（4）その他</p> <p>行政改革大綱は総合計画にも位置付けられ、行政改革のめざす方針についてまとめたものです。行政改革大綱はもともと事務事業の見直し、人員の見直し等が主なテーマとされてきましたが、昨今は自治体経営をテーマに社会情勢や自治体の抱える課題をもとに策定されています。懇談会員としては学識経験者と地域代表者会議や商工会・工業会・福祉団体関係者等様々なメンバーで構成され、湖南省の抱える課題や過去の取組の検証を行い、取組方針等を審</p>

		<p>議し、示しています。この行政改革大綱と併せて行政改革大綱実施計画を策定し、その中で具体的な取組についてプロセスや5年間の年次ごとの取組内容について示します。</p> <p>第三次湖南省総合計画については、行政改革大綱より先に策定を行い、令和7年12月議会にて議決を得ています。総合計画では行政改革推進事業として「健全な行財政運営を進めるとともに、市民サービスの質の向上と行政事務の効率化を図るために書かない窓口に加えて、来庁することなく手続きが完結できるようオンライン手続きを拡充させる。」としており、それに基づいて今回策定作業を進めているところです。</p>
2 (P8)	<p>補助金による建設された施設については廃止解体ではなくその施設の効用を担保するための更新の必要があるのではないか。その内容について市の公共施設総合管理計画での検討はされているのか。</p> <p>今後、小・中学校の少子化にかかる統廃合についても検討していくべきではないか。</p>	<p>(3) 既に原案に記載済みのもの</p> <p>湖南省総合計画等の既往計画に示された行政経営の考え方を踏まえて、施設や建物のあり方について全庁的な視点から施設の最適化に取り組むこととしています。</p> <p>公共サービスの最適化を進めていくことを湖南省公共施設等総合管理計画の基本方針として定めており、小学校や中学校を含めたすべての施設を対象としています(8ページに記載済み)。</p>
3	<p>財政計画について、物価の上昇を加味されているのか。</p>	<p>(4) その他</p>

(P9)		<p>湖南省長期財政計画におきましては、物価高騰による各種費用の増加を想定し、それを含んだうえで収支見通しを作成しています。第五次行政改革大綱に基づく行財政改革に取り組むことにより持続可能な財政運営を図ってまいります。</p>
4 (P10)	<p>政策の柱と施策の方向性が具体化されていない。今後に向けた政策、施策との表題がついているのであれば、実施に向けた全体の施策の方向性とそのポイントの記載が必要ではないか。</p>	<p>(1) 原案を修正するもの ご意見を踏まえ、10 ページに政策の方向性を追加します。</p> <p>持続可能な行財政運営 歳入・歳出それぞれにおいて既存の状況を検証し、見直しや取組を加えることで、健全な行財政運営を行います。</p> <p>人財育成・組織力向上 事業や政策を展開する職員一人ひとりが高い意識を持ち、今後の社会情勢の変化にも柔軟に対応できるよう基盤づくりを行います。</p> <p>事務の効率化・行政サービスの品質向上 既存事業や手続きの見直しを行いつつ、民間事業者等のノウハウ、ICT 技術等を最大限活用し、市民サービスの品質向上を図ります。</p>

5 (P12)	SDG s については、今後方向性の修正が必要となるのではないか。世界的に脱却方向になってきている現状にを把握すべきではないか。	<p>(2) 原案には反映できないもの</p> <p>本市は、2020年(令和2年)7月に「SDG s 未来都市」として内閣総理大臣から認定を受けており、SDG s の理念に基づく持続可能なまちづくりを推進しております。</p> <p>また、今後の10年間は、グローバルな影響を受けて激動する社会経済情勢において、地域を支える人財活躍の観点が重要と考えておりますので、SDG s や環境への取り組みなど、多様な価値観が尊重されるまちであることを強みとし、こうした変化のスピードに柔軟に対応しながら、まちづくりの目標の実現に取り組んでまいります。</p>
6 (P13)	<p>課題については、庁舎整備以外の内容があまりにも課題として要点整理がされていない。一般的な内容と湖南市の特性から考えられる課題を整理する必要がある。</p> <p>具体的な取り組みについては、こちらも一般的な内容となり、あまりにも具体的でなさすぎ不明瞭である。柱となるべき施策を上げる必要性や目標を明確化していく必要がある。</p> <p>めざす姿についても非常に不明瞭であり、内容が一般市民にわかりにくくイメージし難い。パブリックコメントをするにもあまりにも具体論がなさ過ぎてコメントがしづらい。</p>	<p>(4) その他</p> <p>大事業である庁舎整備を筆頭とし、財政関係部門だけでなく各職員一人ひとりが財政運営に対して問題意識を持って取り組むことが必要と考えています。具体的な取組についてはこの記述を踏まえ、実施計画においてより具体的な方向性を示します。</p>
7 (P14)	課題として、施設の有効活用について明示されていない。活用方法の積極的な改善についての内容や、その方向性と目標設定についての記載もな	<p>(1) 原案を修正するもの</p> <p>現状の施設を保有し続けた場合、将来費用が不足</p>

	<p>い。個別施設計画についても統合、廃止、継続の施設の箱物としての内容にとどまり有効活用とその方向性が示されていない。具体的な取り組みについても管理運営を行う、統廃合ベースの検討のみに留まり、具体的な活用や施設をどのように活かしていくかの検討がなされていない。ハードを活かすのはソフト事業であり、人が、住民が活用しやすくまた有効利用する事が施設の価値を高め好循環を産んでいき費用を超える効用が生まれる。事業を辞め利用率を低下させてはハードの公用は果たせないが、どのように考えられているのか。また、施設には各種の補助金や交付金が措置されている。交付金や補助金の趣旨に照らし施設が設置されていることから用途変更についても可能か変更した場合のマイナス点についても検討が必要だ。</p> <p>また、未来に対する投資的観点についてもしっかりと取り入れる必要がある。</p>	<p>することから、統廃合が出来ていない施設は機能集約などを行い、保有量を削減する必要があります。</p> <p>一方で、既存施設の有効活用の観点は重要と考えていることから、統廃合をベースとしながらも施設の在り方の検討および施設の活性化が必要と考えております。</p> <p>ご意見を踏まえ、14 ページの課題、具体的な取組部分に「施設の有効活用」の文言を追加します。</p>
<p>8 (P15)</p>	<p>検証すべき補助金について取りまとめたものはあるのでしょうか。検討材料が明確でなく、パブリックコメントとして指摘材料が出せません。(商業的補助金のメニューや農業補助金メニューその他施設補助金メニューなど)</p> <p>具体的な取り組みについて、施設の使用料金ん限定されており、使用料金がどれほど資材性を圧迫しているかの資料が見つからないので明確でないです。お示しいただきたいです。施設の趣旨や目的、補助金等の投入など総合的に判断されている内容の資料をいただきたい。何を基に適切な使用料としているのか。利用率の低下が起こるようなことであれば本末顛倒ではないか。補助金の効果的利用とあるが、国や県の補助金を有意に</p>	<p>(1) 原案を修正するもの</p> <p>検証すべき補助金については湖南省が補助している事業や団体等への補助金のことです。「補助金等の見直しに関する指針」を策定し、毎年度予算要求のある事業について検証・見直しを実施しています。</p> <p>施設使用料については、その公共性や利用する人とならない人との負担の公平性の観点から統一的な基準を設定することを目的に、施設使用料適正化指針を定めており、施設の管理運営費の一定割合を利用者(受益者)に負担いただくことを基本としており</p>

	<p>活用すること、補助金メニューの変更などでより有効に施設運営していくことはすでに出来ているのか。ここでの補助金とは市からの補助金のことを言っているのか？それとも国県からの補助金を言っているのか理解できるように記載してほしい。</p>	<p>ます。その中で、公共性を保ちつつ、管理運営費やサービスの性質に応じて利用者（受益者）負担割合を設定しております。利用者（受益者）負担分で原価が不足する分は利用しない人の負担で成り立っています。</p> <p>ご意見を踏まえ、15ページの課題内「補助金」を「本市が交付している補助金」に、めざす姿内「補助金」を「本市の補助金」に修正します。</p>
9 (P16)	<p>人材の育成については、地域の小中学生の段階からすでに始まっている。行政職員になってからの人材育成ももちろんのことではあるが、それまでのプロセスも市の魅力を発信する上でも有効な手段である。</p> <p>課題が非常に抽象的で具体的な方向性が必要。またそのプロセスについても明確にしておく必要がある。大綱をHPなどで公開するなら尚更取り組みの有用性を明示する必要がある。</p> <p>具体的な取り組みが具体的でなく抽象的、一般的でイメージが湧きにくい。資質の向上、知識と実践力の向上をどのように行うのか。</p> <p>めざす姿に職員を育成するためにどのように取り組んでいくのかが非常に不明瞭であり実現性を感じない。</p>	<p>(4) その他</p> <p>『湖南省人材育成基本方針』に、目指すべき職員像として「情熱とチャレンジ精神を持ち、市民とともに歩む実行力のある職員」を掲げ、「人事制度」「職員研修」「職場環境」を人材育成の3つの大きな柱として取り組んでいます。また、職員に対する研修については、毎年度作成する『湖南省職員研修計画』に基づき、職員に求められる知識、能力等の修得を図っています。</p>
10 (P17)	<p>プロセスの明確な明示が必要、非常に漠然としていて方向性が不明瞭でありどのように実現するのか掴めない。</p>	<p>(4) その他</p> <p>行政改革大綱実施計画において具体的な方向性について示します。</p>
11 (P18)	<p>人員の不足については、これまでの施策の結果であり、問題点の検証が必要である。委託、外注により発生している職員の意識低下や、知識や技術</p>	<p>(4) その他</p> <p>湖南省では定型的・定量的な作業を中心に委託・</p>

	<p>の不足などをどのように補填してきたのか。不足してきたのは何か、これまでの方向性が正しいのか検証が必要。持続性を担保できていないのであれば議員を含めて反省し改める必要がある。</p> <p>具体的な取り組みについては、全く具体的ではなくどのように取り組みたいのか問題点をどのように改善していくのかまったく不明瞭、ビジョンが見えない。ただの理想論化しているのではないか。</p> <p>離職者が少なくなっているのはミニマムポイントとなったからではないのか。有能な職員が抜けただけではないか。離職者の調査、原因などを調査できなかったのか。</p>	<p>外注し、政策形成・個別事業等の分野は職員が担っているため、職員の意識低下や、知識や技術の不足が発生しているとは考えていません。</p> <p>また、団塊の世代が退職し、少子化により職員確保が難しくなる中、湖南省役所が就職先として選ばれる職場環境の整備と働きがいのある職場の実現が重要であると認識しています。ご意見いただきましたとおり、離職理由についても調査を行い、対策を講じていきたいと考えています。</p>
<p>12 (P19)</p>	<p>課題での業務委託や民間業者との連携について、持続的な行政知識の維持と継承が可能か検証をおこなっているか。専門的業者との連携と業務委託について最適解を現時点でどのように検証していくのか。検証ができていないものに対して課題が何か味覚化できていないのではないか。その項目を位置付けること日てどのように考えているのか。非常に抽象的な内容となっており、項目としての位置付け自体に疑問を感じざるを得ない。</p>	<p>(1) 原案を修正するもの</p> <p>外部委託をすることで人的リソースを事業の改善・改良にまわしながら人件費を節減し、事業者のノウハウを活用していくことが本来のメリットであり、委託すべき事業とそうでない事業について慎重に判断していく必要があると考えます。</p> <p>業務内容に応じてプロポーザル方式での業者選定により業者提案を最大限に活かすことや、委託後は定期的なヒアリングや運営会議を行うなどの取組を行うことにより持続的な行政知識の維持と継承を行っています。</p> <p>ご意見を踏まえ、19 ページの具体的な取組内「事務事業の見直しによる外部委託事業の検討を進めるとともに」を「事務事業の見直しにより人的リソー</p>

		<p>スを生み出すため、外部委託事業の検討を進め、民間の持つノウハウを最大限活用するとともに」に修正します。</p>
13 (P21)	<p>情報発信の媒体についての事項を主としており、情報発信の強化としての全体的な方向性やプロセスが明確でない。指し示す方向が定まっていないように感じる。情報網の連携についても明確でない。</p>	<p>(4) その他</p> <p>市民にとって必要な情報を精査するとともにどの媒体が有効であるか、有益な情報を提供するために統一化が必要であり課題だと考えます。その強化方法やプロセスについては、行政改革大綱実施計画において示します。</p>
14 (P22)	<p>市としての課題が明確でない。また、取り組みの手順や手法、方向性にちても明確性を大きく欠いているように感じる。</p> <p>全体としてこの内容でどのように具体的な実施計画を構築していくのか非常にわかりづらい。実施計画の策定委員会等で内容を議論するにも方向性が見えづらいように感じる。</p> <p>個別の計画と当行政改革大綱との相互の内容が確認できる資料が必要と思われます。また、総括検証を行うための明確な評価基準や段階的な目標設定を事前に決めておく必要もあるともいます。そのためのロードマップについても作成しておく必要があると考えます。</p>	<p>(1) 原案を修正するもの</p> <p>取組は実施計画においてその内容とプロセスについて具体的に示します。評価については行政改革大綱実施計画に基づき5年間の取組計画を策定し、半年ごとの進捗管理を行いながら外部評価委員会から評価を受け、取組を推進します。</p> <p>ご意見を踏まえ、22ページ課題内「デジタル技術の活用により」を「行政手続き等について過去から見直しができていないものや行政窓口サービスなどデジタル技術の活用により」に修正します。</p>
15	<p>◆全体に関して</p> <p>昨年度8～9月に「第三次湖南省総合計画(案)」の意見募集が行われ、そして、年末年始にかけて「第五次湖南省行政改革大綱(案)」「第4次湖南省子ども読書活動推進計画」の意見募集が行われていますが、先ず以て、</p>	<p>(3) 既に原案に記載済みのもの</p> <p>市政情報・計画等については、市民に適切に情報を伝えていくことが重要であり、多様な情報媒体や手法を用いて広報に努めているところです。市民へ</p>

この大綱にも触れられている「湖南省公共施設管理計画」・同「個別施設計画」を含めた これらの推進計画等などの存在自体やその内容を 市民のどれくらいが知っているのかを 示してください。市民の多くが 存在自体や名称も知らないという実態があれば その実態の中で「意見募集・パブリックコメントやタウンミーティングなどをおこなって こんな意見が出た、こんな声があった。このように市民の声を聴いて行政を行っている」と広報されても これは 全く行政を信用できません。「市民とともにまちづくり」だ。そのために「小規模多機能自治のまちづくり」を推進していくというならば、 行政サイドの「知らせている」「公開している」ではなく 市民サイドにたった どれだけ認識されているのかを 行政は把握し、結果に応じて対策を講じるべきだと思います。数年前 各区長を通して知らされた「石部図書館が、図書館としては廃館とする」これに対して 反対の声が上がっていますが、いまだに「えっ 石部図書館がなくなるの？ しらなかった」この声が多く聴かれるのは私の周りだけではありません。このことから 行政の推進の考えを しっかり市民に知らせることに努めてください。市民が周知の上で 意見募集なりタウンミーティングなりを行ってください。

◆（２）公共施設等の大量更新の到来に 関わって

3年ほど前に 石部図書館廃止に関わって サンライフ甲西で 図書館に関する講演会がありました。その際の行政の説明は この大綱にあるように「（１）人口減少 担い手不足の進行、少子高齢化、外国人の増加」を話されたあと 「身の丈に応じた施設保有」が必要であり 石部図書館はなくしていくとのことでした。そして、「石部につくる新しい公共施設

の認識度等について調査は実施しておりませんが、ご意見いただきましたとおり、行政側が発信していること自体が重要ではなく、市民に認識されていることが重要だと考えています。今後も適切に情報を発信しつつ、市民の認識がより広がるように取組を実施してまいります。

公共施設については、市民にとって身近な施設であることから、特に統廃合に係る事業は、様々な手法により「対話を大切にしながら」行っていきます。特に近年では、若い方にも参加いただける開催形式や、ワークショップ形式などを実施しており、工夫を重ねながら実施してまいります。

に 本を置く。また、移動図書館車があって 本の貸し出しも行う。」との説明でした。「まちづくりにとって図書館の役割は大きくては重要」という内容の講演で、その後の小グループに分かれての意見交流でも そのような意見が出され、石部図書館の大切さについても出されていました。講演内容や参加者の意見に全く耳を傾けず 「本は置く 貸し出しもする」との説明。

「身の丈」この文言の意味は いったいどういう意味なのでしょうか。本は置きます 貸し出しもします だから大丈夫です。湖南省にとって身の丈に合わないので石部図書館は廃止する 「身の丈に応じた」は 行政にとって 全く都合の良い言葉ですね。湖南省行政におけるの「霞ヶ関文学」です。

統廃合する場合は その施設の意義や役割を しっかり理解し、住民の声に真摯に対応してください。14ページにある「住民の理解を得ながら」「説明会や意見交流会を開催していく中で、対話を大切にしながら事業を進めていきます」を しっかり実践して行ってください。